

# 事業報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

公益財団法人 藤原ナチュラルヒストリー振興財団

公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団  
平成28年度 事業報告

I. 事業の状況

1. ナチュラルヒストリーの学術研究に対する助成(定款第4条第1項第1号) 【公1】

ナチュラルヒストリーの分野を動物・非動物に分け、今年度は動物分野について、日本国内の大学、研究施設に勤務するか又は日本国内に居住する個人・グループに対し、研究に必要な資金を助成する。

・平成29年1月17日開催の理事会に於いて、140名の申請の中から、2回の選考委員会によって選ばれた30名、総額2000万円を平成28年度の学術研究助成者として承認した。  
尚、今年度は辞退者はなく、承認された合計30名に総額2000万円の助成金を贈呈した。

(助成者一覧:別表1参照)

2. 初等中等教育機関におけるナチュラルヒストリーの学習支援、並びに教員の研究活動に必要な実験器材や教材等への補助(定款第4条第1項第2号) 【公1】

平成28年度は、初等中等教育機関の中で、特に高等学校における生物の授業に必要な備品等を、日本国内の高等学校、並びに各国の日本人学校の高等部に対し、(A)必要な備品の購入、(B)古い生徒用顕微鏡の買換えの補助をする。また、(C)課外活動に必要な交通費等の補助をする。

・平成29年1月17日開催の理事会に於いて、17件(A4件、B10件、C3件)の申請の中から、2回の選考委員会によって選ばれた7件(A1件・B5件・C1件)、総額4,000,000円を平成28年度の高等学校助成校として承認し、各校に贈呈した。

(助成校一覧:別表2参照)

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条第1項第3号)

(1)平成28年度シンポジウム 【公2】

平成28年11月20日ナチュラルヒストリーに関するシンポジウム(テーマ:土と生き物の自然史)を国立科学博物館日本館講堂において開催し、4名の講師による以下の講演を行い、参加者は106名であった。

・田村 憲司(筑波大学大学院 教授)

「生命を育む土壌の世界」

・大園 享司(同志社大学理工学部 教授)

「菌類(かび・きのこ)は落ち葉をどのように食べ、土を作っているのか？」

・伊藤 雅道(駿河台大学経済経営学部 教授)

「気持ち悪い?でも面白いミミズの世界」

・野村 周平(国立科学博物館 研究主幹)

「土壌甲虫アリヅカムシ(コウチュウ目ハネカクシ科)の多様性とインベントリー」

また、同日開催した高校生ポスター研究発表では17件の高校生によるポスター発表が行われた。17件のうち以下のとおり、最優秀賞1件、優秀賞2件を表彰した。

#### 最優秀賞

「アカハライモリの食性」 千葉県立市原八幡高等学校：伊藤広大・佐々木亮太

#### 優秀賞

「低温下での緑色光が及ぼすヒラメの成長速度の変化」 浦和実業学園高等学校：斉藤央樹

「実験室内で自然環境を再現する試み」 浦和実業学園高等学校：米山慶亮

### (2) 平成28年度第1回東京都以外のシンポジウム【公2】

平成28年10月22日に、東京都以外で初めてのナチュラルヒストリーに関するシンポジウムを、兵庫県(兵庫県民会館けんみんホール)において開催した。テーマは「ナチュラルヒストリー ～これまでの貢献と今後への期待～」として、4名の講師による2つの基調講演、並びに4名のパネリストを迎えて、生物科学分野や社会の動向に関する新しい情報も取り入れた形でのパネルディスカッションを行った。参加者は170名であった。

#### 基調講演

・池田忠広、太田英利(兵庫県立人と自然の博物館／兵庫県立大学)

「篠山層群の化石群:恐竜とともに生きたカエル・トカゲ ―滅びたものたち、生き残ったものたち」

・高橋 晃、高野温子(兵庫県立人と自然の博物館／兵庫県立大学)

「兵庫県の植物相研究:播磨の絶滅危惧種オチフジの秘められた生活史」

#### パネルディスカッション

・コーディネーター:太田英利(兵庫県立人と自然の博物館／兵庫県立大学)

・パネリスト:岡本 卓(京都大学)、角野康郎(神戸大学)、光明義文(東京大学出版会)、

西方敬人(甲南大学)

「ナチュラルヒストリーの分野で今後期待される新しい展開について」

### (3) 平成28年度フォトコンテスト【他1】

第3回中学生・高校生フォトコンテストを、7月1日から9月30日までを応募期間として開催し、109件の応募があった。11月10日に、伊藤元己フォトコンテスト選考委員長の「第3回中学生・高校生フォトコンテスト選考経過報告書」をもとに、各理事並びに監事に承認伺いを電子メールにて行い、最優秀賞1名並びに優秀賞2名、佳作9名が承認された。

最優秀賞 「滝の舞踏会」 津島 良伍(広島県立因島高等学校3年)

優秀賞 「最高の特等席」 日向雅史(千葉県松戸市立松戸高等学校3年)

「contrast」 鈴木奏絵(山崎学園富士見高等学校3年)

佳作 「日差しをあびて」 中島真秀(東京都日野市立大坂上中学校3年) 他8作品

また、一般のフォトコンテストは、10月1日から11月30日までを応募期間として開催し、85件の応募があり、平成29年1月17日開催の理事会に於いて、以下のとおり、最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作7名を決定した。

最優秀賞 「マウスクリニック」 谷口たけ子

優秀賞 「頑張れBaby!」 若林克己

「彼岸花 雨」 大田慶

佳作 「伊豆沼ビッグバン」 森井悠太 他6 作品

各フォトコンテストの受賞作品及びコメントを、当財団ホームページに掲載した。

## Ⅱ. 庶務の概要

### ① 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会(総理事数9名、定足数5名)

定款第44条により、電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、理事会決議があったものとみなすこととなっております。

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果	出席人数
H28.5.18	1 平成27年度事業報告及び付属明細書承認の件 2 平成27年度収支決算書承認の件 3 評議員候補者選任の件 4 役員、評議員及び顧問の報酬並びに費用に関する 規程改定承認の件 5 選考委員会運営規程改定承認の件 6 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事 項等について 7 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況 報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 出席者全員了承	理事6、監事2
H28.11.10(電磁会議)	1 第3回中学生・高校生フォトコンテスト受賞作品承認の件	全会一致で承認・可決	理事9、監事2
H29.1.17	1 平成28年度学術研究助成決定の件 2 平成28年度高等学校助成決定の件 3 ウェブサイトにおけるフォトコンテスト受賞者決定の件 4 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況 報告 (その他:事務局から、来年度の事業計画等の策定に あたっての方針等の確認)	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 出席者全員了承 出席者全員了承	理事9、監事2
H29.3.6	1 平成29年度事業計画承認の件 2 平成29年度収支予算書承認の件 3 平成29年度学術研究助成並びに高等学校助成選考 委員選任の件 4 謝金規程承認の件 5 理事候補者並びに顧問候補者選任の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決	理事8、監事2

#### (2) 評議員会(総評議員数10名、定足数6名)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果	出席人数
H28.6.13	1 平成27年度事業報告並びに付属明細書報告の件 2 平成27年度収支決算書承認の件 3 評議員選任の件 4 役員、評議員及び顧問の報酬並びに費用に関する 規程改定承認の件 5 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況 報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 出席者全員了承	評議員10、理事7、監事2

## (3) 選考委員会(学術助成)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
H28.5.24	1 選考委員長の選出 2 応募要領及び申請書について 3 審査の方法 4 評価の方法	藤田敏彦氏(国立科学博物館)を委員長に選出、申請案件を各選考委員によって3つの評価項目に付き4~1の評点を記し、総合評価としてA~Dの評点を記入した総合評価表を基に、選考委員会に於て最終決定することを承認。
H28.12.15	平成28年度学術研究助成(動物学)候補者選定の件	候補者として30件総額2,000万円を選考した。また、決定後辞退があった場合を考慮し、繰上げ候補者5名を選考した。

## (4) 選考委員会(高等学校助成)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
H28.6.22	1 選考委員長の選出 2 応募要領及び申請書について 3 審査の方法 4 評価の方法	菊池篤氏(千代田区立九段中等教育学校教諭)を委員長に選出。事務局より助成内容は前年度同様A備品・B生徒用の古い顕微鏡の買換え補助・C課外活動に必要な交通費等の補助の3通り(併願申請不可)に、また助成金額は総額400万円(A・Bは100万円以下、C30万円以下)になることが説明された。申請案件を各選考委員によって、AとCは3つの評価項目を5~1の評点と、総合評価としてA~Eの評点を記入し、Bについては備品台帳を確認のうえ、古いもの・地域性を考慮した上で、ABCともに優先順位を記入した総合評価表を基に最終決定することを承認。
H28.11.30	平成28年度高等学校助成候補校選定の件	候補校として7件(A1件・B5件・C1件)総額4,000,000円を選考した。

## 選考委員(学術研究助成):5名

学術分野	氏名	就任年月日	現 職	備考
動物学	藤田 敏彦	H28.3.15	国立科学博物館 動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ グループ長	委員長
〃	矢後 勝也	〃	東京大学総合研究博物館 研究部 キュラトリアル・ワーク研究系 助教	
〃	瀬能 宏	〃	神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸部長	
〃	菊池 知彦	〃	横浜国立大学大学院環境情報研究院 自然環境と情報部門 教授	
〃	田島木綿子	〃	国立科学博物館 動物研究部 脊椎動物研究グループ 研究員	

## 選考委員(高等学校助成・旧備品助成):3名

氏 名	就任年月日	現 職	備考
菊池 篤	H28.3.15	千代田区立九段中等教育学校 教諭	委員長
宇田川麻由	〃	筑波大学附属駒場中・高等学校 教諭	
伊藤 麻紀	〃	東京都立新宿山吹高等学校 教諭	

## ② 職員に関する事項

(平成29年3月末日現在)

職 名	常勤・非常勤	氏 名	採用年月日	担当事務	備考
職 員	常勤	藤原 基美子	S55.9.28	事務局長	
職 員	常勤	井石(宮澤)亜紀	H27.4.1	一般事務	

③ 許可、認可、承認、証明等に関する事項

該当なし

④ 契約に関する事項

該当なし

⑤ 寄付金に関する事項

該当なし

⑥ 内閣府公益法人(行政担当)への届出

提出年月日	届出内容
H28.4.18	変更の届出(理事1名辞任、1名新任の登記)
H28.6.15	変更の届出(役員、評議員及び顧問の報酬並びに費用に関する規定の改正)
H28.6.29	平成27年度 事業報告等
H28.7.6	変更の届出(評議員任期満了による改選の登記)
H28.8.1	事業報告等の提出(平成27年度事業報告別表C(5)特定費用準備資金の計画追加記載)
H29.3.30	平成29年度 事業計画書等

<附属明細書の作成について>

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。

## 平成28年度(第25回)学術研究助成 助成者一覧

[動物学] 30名 2000万円

NO	氏名	研究課題	助成金
1	大門 高明	カイコとカイコ近縁種の性フェロモンの化学生態学	51.9万円
2	石井 貴広	ボルネオ島東海岸の浅海に生育する軟体サンゴの網羅的生態調査と化学的分類	95万円
3	中林 雅	安定同位体分析を用いたボルネオ島に同所的に生息する果実食性ジャコウネコ4種の共存機構の解明	64万円
4	ステイアマルガ デフィン	博物館収蔵標本を系統ゲノム解析に活用するための技術開発-頭足類八腕目に注目して	76.1万円
5	田中 幹子	脊椎動物の陸上進出による環境ストレスがもたらした新たな発生システムの獲得機構	80万円
6	美濃川 拓哉	箒虫動物の実験動物化と進化発生学研究基盤の確立	75万円
7	鈴木 智之	58年前に生じた枯死木を起点とする腐植食物網の解明	63.5万円
8	木下 充代	ナミアゲハの色覚と送粉に関わる花色の関係	75万円
9	高田 歩	本州産爬虫類の体表に寄生するダニ類の形態分類および宿主特異性の研究	64.5万円
10	佐々木 彰央	日本に生息する両生類の体表に吸着するヒル類の形態分類および対応関係	52.4万円
11	三田 敏治	寄主によって運ばれる寄生蜂の分散能力および適応基盤の解明	80万円
12	江頭 幸士郎	コノハガエル科両生類にみられる特異な形態形質の起源を探る	75万円
13	松本 涼子	インドガビアルをモデルとした爬虫類の収斂進化と水生適応の解明	73.1万円
14	栗田 隆気	住家性のホオグロヤモリの系統地理パターンの解明と外来性の検証	77.4万円
15	藤原 慎一	絶滅動物の胴体の形状と重心位置に基づく体肢姿勢の復元:四足歩行と二足歩行の姿勢進化について	94.7万円

16	田城 文人	日本産リュウキュウホラアナゴ属魚類の分類学的研究および分布特性の解明	78.9万円
17	杉浦 真治	ミイデラゴミムシの対捕食者戦略:いかにカエルの捕食から免れるか	51万円
18	蓑島 悠介	北部九州における土壌性甲虫の幼虫期の網羅的解明	42万円
19	田畑 諒一	外部および骨格形態の3次元計測に基づく琵琶湖固有魚類の湖沼適応についての定量的考察	70.7万円
20	宮下 雄博	祖先的な棘鰭魚類を対象とした脊椎骨の比較解剖学的研究:魚類の体制と遊泳様式の進化を探る	28万円
21	清水 壮	ハチ目最原始的なナギナタハバチの寄生蜂Idiogrammatini族(ハチ目:ヒメバチ科:ハバチヤドリヒメバチ亜科)の系統分類学的研究	70.1万円
22	中岡 佳祐	ムサントミヨの形態的特徴を近縁種との比較により明らかにする	26.8万円
23	内藤 大河	日本産ウシノシタ科イヌノシタ属の分類学的研究	80万円
24	山口 茉莉加	形態・分子データをもとにした台湾産ハエトリグモ科の分類学的研究と種多様性の解明	80万円
25	篠原 忠	物理的防衛と隠蔽効果のトレードオフから探る昆虫の色彩多様化要因	52.9万円
26	三木 涼平	冷温帯性魚類の分布境界を決定する要因の解明ー九州東岸をモデルとして	54.5万円
27	高橋 華江	モリアオガエルオタマジャクシ個体・個体群の水位変動に対する応答:変態体サイズとタイミングの可塑性	75万円
28	渥美 圭佑	大胆な個体ほど他種との交尾にも積極的?ー属間交雑する淡水魚・アブラハヤとエゾウグイを用いた研究ー	75万円
29	照屋 清之介	東アジアにおけるカサガイ類の比較系統地理及び分類学的再検討	65.7万円
30	伊藤 勇人	絶滅危惧チョウ類オオルリシジミの分類、系統地理および保全に関する研究	51.8万円

## 平成28年度（第25回） 高等学校助成 助成校一覧表

## 【A 備品助成】

NO	氏名・学校名	生徒数	品名
1	跡部弘美 (57才) 福岡県立福岡高等学校 全日制課程	1年 0名	1.オートクレーブ ヤガミ43978 HA300-MIV : 1台 486,000円
		2年 0名	
		3年 0名	
		クラブ活動その他11名	2.金網かご ヤガミ44079 : 1個 12,420円
			合計 498,420円
			<b>A 合計 498,420円</b>

## 【B 生徒用顕微鏡の買換え補助】

NO	氏名・学校名	生徒数	品名
1	木崎原 祥文 (60才) 福岡県立朝倉高等学校 全日制課程 定時制課程	全1年 280名	1.生物顕微鏡 (島津理化) BA81-9S :12台 693,360円
		全2年 80名	
		全3年 160名	
		定1年 17名	
		定2年 15名	
		定3年 15名	
		定4年 12名	
		クラブ活動その他 名	合計 693,360円
2	水野 高志 (55才) 愛知県立大府高等学校 全日制課程	1年 240名	1.生物顕微鏡 アトマ400MLBD-BM(反射鏡・箱付) (ナリカ) D21-4152-12 :16台 816,480円
		2年 260名	
		3年 260名	
		クラブ活動その他 名	合計 816,480円
3	中川 優子 (37才) 聖ドミニコ学園中学高等学校 全日制課程	1年 68名	1.ニコン教育用顕微鏡 (ニコン)YS100 LED :10台 826,200円
		2年 70名	
		3年 10名	
		クラブ活動その他 名	合計 826,200円
4	船津 由樹 (44才) 福岡県立門司学園高等学校 全日制課程	1年 149名	1.生物顕微鏡ウイングブルー (ナリカ) WB600-M :10台 496,800円
		2年 145名	
		3年 156名	
		クラブ活動その他 名	合計 496,800円
5	大石 英一 (39才) 長野県伊那北高等学校 全日制課程	1年 200名	1.生物顕微鏡 JLB-600M (ケニス)1-149-523 :6台 324,000円
		2年 120名	
		3年 80名	
		クラブ活動その他 名	合計 324,000円
			<b>B 合計 3,156,840円</b>

## 【C 課外活動に必要な交通費等の補助】

NO	氏名・学校名	生徒数	品名
1	中野 剛 (35才) 宮城県仙台第三高等学校 全日制課程	高校1・2年生 希望者 30名 (教員 3名) (講師 3名)	1.貸切バス 356,400円 の一部 344,740円
			合計 344,740円
			<b>C 合計 344,740円</b>

<b>総合計 4,000,000円</b>
-----------------------